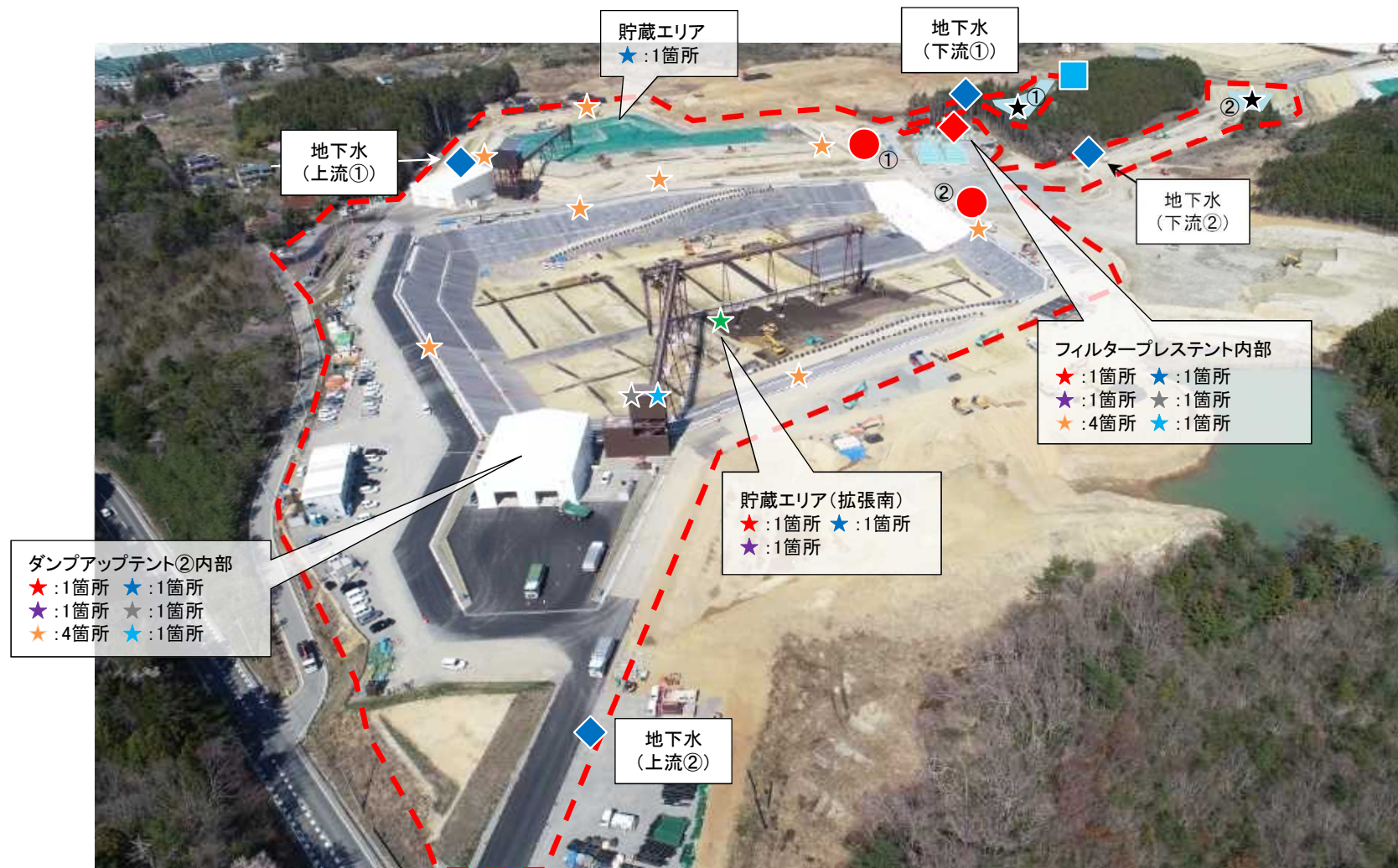


土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



☆:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備、ベルトコンベア)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床、ベルトコンベア直下)
- ★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2021/3/3	(稼働後)	45
	2020/3/25	(稼働前)	19
上流②	2021/3/3	(稼働後)	22
	2018/9/10	(稼働前)	19
下流①	2021/3/3	(稼働後)	15
	2020/3/25	(稼働前)	83
下流②	2021/3/3	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2021/3/3	(稼働後)	18
上流②	2020/3/25	(稼働前)	13
	2021/3/3	(稼働後)	10
下流①	2018/9/10	(稼働前)	11
	2021/3/3	(稼働後)	10
下流②	2020/3/25	(稼働前)	9.6
	2021/3/3	(稼働後)	8.3

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND
	2021/3/18	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND
	2021/3/18	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2021/3/3	7.3	1.4	30	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2021/3/2 ～2021/3/31	107	0.0 4.9	ND	3782

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2021/3/3		14
沈砂池②	2021/3/3		3

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2021/3/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント②	2021/3/10	(稼働後)	0.2
フィルタープレセント	2021/3/10	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2021/3/10	(稼働後)	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント②	2021/3/10	(稼働後)	0.17
フィルタープレセント	2021/3/10	(稼働後)	0.19
貯蔵エリア	2021/3/10	(稼働後)	0.73
貯蔵エリア(拡張南)	2021/3/10	(稼働後)	1.65

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント②	2021/3/10	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2021/3/10	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2021/3/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント②	床	2021/3/23 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	設備	2021/3/23 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2021/3/23 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	設備	2021/3/23 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	境界(東側)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2021/3/23 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	床(ベルトコンベア直下)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界(東側)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2021/3/23 (稼働後)	ND
	重機	2021/3/23 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.68 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2021/2/3	(稼働後)	41
	2020/3/25	(稼働前)	19
上流②	2021/2/3	(稼働後)	23
	2018/9/10	(稼働前)	19
下流①	2021/2/3	(稼働後)	15
	2020/3/25	(稼働前)	83
下流②	2021/2/3	(稼働後)	12

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2021/2/3	(稼働後)	18
上流②	2020/3/25	(稼働前)	13
	2021/2/3	(稼働後)	10
下流①	2018/9/10	(稼働前)	11
	2021/2/3	(稼働後)	10
下流②	2020/3/25	(稼働前)	9.6
	2021/2/3	(稼働後)	8.1

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND
	2021/2/16	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND
	2021/2/16	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2021/2/3	7.3	2	58	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2021/2/2 ～2021/2/28	52	0.1 4.9	ND	1871

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2021/2/3		5
沈砂池②	2021/2/3		2

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2021/2/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント②	2021/2/16	(稼働後)	ND
フィルタープレセント	2021/2/16	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2021/2/16	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント②	2021/2/16	(稼働後)	0.18
フィルタープレセント	2021/2/16	(稼働後)	0.18
貯蔵エリア	2021/2/16	(稼働後)	0.76
貯蔵エリア(拡張南)	2021/2/16	(稼働後)	1.65

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント②	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2021/2/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

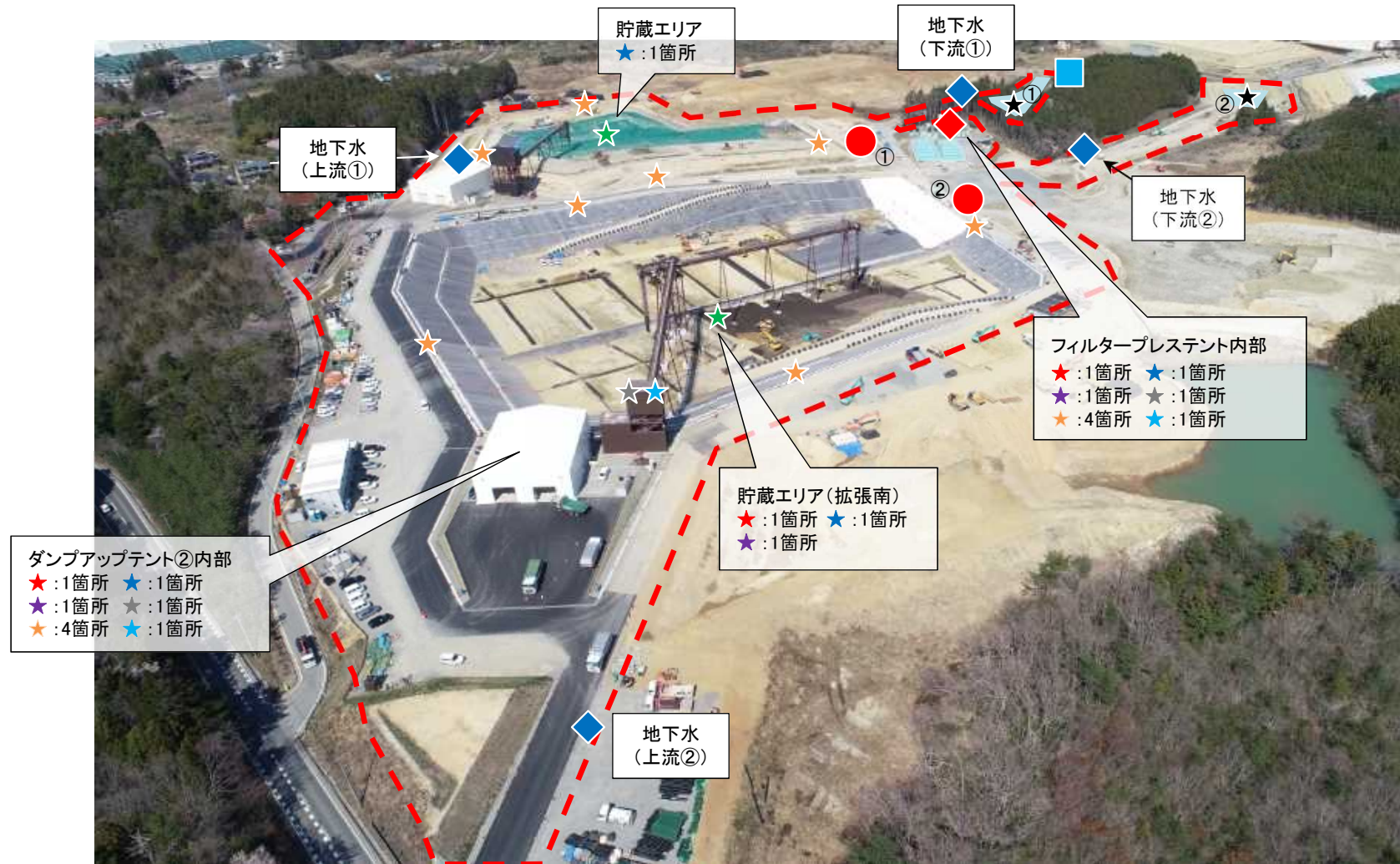
測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント②	床	2021/2/26 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	設備	2021/2/26 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2021/2/26 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	設備	2021/2/26 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	境界(東側)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2021/2/26 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	床(ベルトコンベア直下)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	境界(東側)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2021/2/26 (稼働後)	ND
	重機	2021/2/26 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)2020年10月～2021年1月



☆: 施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)
- : 敷地境界線

- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備、ベルトコンベア)

- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床、ベルトコンベア直下)
- ★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2021/1/6	(稼働後)	55
上流②	2020/3/25	(稼働前)	19
	2021/1/6	(稼働後)	24
下流①	2018/9/10	(稼働前)	19
	2021/1/6	(稼働後)	16
下流②	2020/3/25	(稼働前)	83
	2021/1/6	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2021/1/6	(稼働後)	17
上流②	2020/3/25	(稼働前)	13
	2021/1/6	(稼働後)	11
下流①	2018/9/10	(稼働前)	11
	2021/1/6	(稼働後)	10
下流②	2020/3/25	(稼働前)	9.6
	2021/1/6	(稼働後)	8.0

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND
	2021/1/14	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND
	2021/1/14	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2021/1/6	7.5	4.9	40	4

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD基準：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2021/1/7 ～2021/1/27	14	0.0 2.3	ND	558

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2021/1/6		8
沈砂池②	2021/1/6		3

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2021/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント②	2021/1/14	(稼働後)	0.2
フィルタープレセント	2021/1/14	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2021/1/14	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント②	2021/1/14	(稼働後)	0.17
フィルタープレセント	2021/1/14	(稼働後)	0.19
貯蔵エリア	2021/1/14	(稼働後)	0.79
貯蔵エリア(拡張南)	2021/1/14	(稼働後)	1.64

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント②	2021/1/14	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2021/1/14	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2021/1/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント②	床	2021/1/23 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	設備	2021/1/23 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2021/1/23 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	設備	2021/1/23 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	境界(東側)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	重機	2021/1/23 (稼働後)	ND
	床(ベルトコンベア直下)	2021/1/23 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	境界(東側)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2021/1/23 (稼働後)	ND
	重機	2021/1/23 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.71 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 測定日	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10 (稼働前)	100
	2020/12/2 (稼働後)	110
上流②	2020/3/25 (稼働前)	19
	2020/12/2 (稼働後)	24
下流①	2018/9/10 (稼働前)	19
	2020/12/2 (稼働後)	16
下流②	2020/3/25 (稼働前)	83
	2020/12/2 (稼働後)	14

測定地点	測定項目 測定日	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10 (稼働前)	6.8
	2020/12/2 (稼働後)	17
上流②	2020/3/25 (稼働前)	13
	2020/12/2 (稼働後)	9.6
下流①	2018/9/10 (稼働前)	11
	2020/12/2 (稼働後)	11
下流②	2020/3/25 (稼働前)	9.6
	2020/12/2 (稼働後)	8.3

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)	ND
	2020/12/10 (稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)	ND
	2020/12/10 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目 測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/12/2	7.6	1.9	39	3

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/12/1 ～2020/12/24	15	最小値	最大値	ND	534
		0.1	0.7		

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目 測定日	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/12/2	3
沈砂池②	2020/12/2	1

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2020/12/2 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目 測定日	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント②	2020/12/10 (稼働後)	0.3
フィルタープレセント	2020/12/10 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/12/10 (稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目 測定日	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント②	2020/12/10 (稼働後)	0.18
フィルタープレセント	2020/12/10 (稼働後)	0.18
貯蔵エリア	2020/12/10 (稼働後)	0.84
貯蔵エリア(拡張南)	2020/12/10 (稼働後)	0.84

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント②	2020/12/10 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/12/10 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/12/10 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定項目 測定日	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント②	床	2020/12/21 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	設備	2020/12/21 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2020/12/21 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	設備	2020/12/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	境界(東側)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	重機	2020/12/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	床(ベルトコンベア直下)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/12/21 (稼働後)	ND
	重機	2020/12/21 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.66 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目 測定日	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10 (稼働前)	100
	2020/11/4 (稼働後)	130
上流②	2020/3/25 (稼働前)	19
	2020/11/4 (稼働後)	21
下流①	2018/9/10 (稼働前)	19
	2020/11/4 (稼働後)	17
下流②	2020/3/25 (稼働前)	83
	2020/11/4 (稼働後)	14

測定地点	測定項目 測定日	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10 (稼働前)	6.8
	2020/11/4 (稼働後)	15
上流②	2020/3/25 (稼働前)	13
	2020/11/4 (稼働後)	9.7
下流①	2018/9/10 (稼働前)	11
	2020/11/4 (稼働後)	11
下流②	2020/3/25 (稼働前)	9.6
	2020/11/4 (稼働後)	8.1

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)	ND
	2020/11/12 (稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)	ND
	2020/11/12 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目 測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2020/11/4	8.2	4.2	37	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/11/2 ～2020/11/30	25	0.0 0.4	ND	890

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目 測定日	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/11/4	11
沈砂池②	2020/11/4	3

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2020/11/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目 測定日	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント②	2020/11/12 (稼働後)	1.1
フィルタープレセント	2020/11/12 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/11/12 (稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目 測定日	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント②	2020/11/12 (稼働後)	0.17
フィルタープレセント	2020/11/12 (稼働後)	0.17
貯蔵エリア	2020/11/12 (稼働後)	0.82
貯蔵エリア(拡張南)	2020/11/12 (稼働後)	0.69

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント②	2020/11/12 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/11/12 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/11/12 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目 測定日	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント②	床	2020/11/21 (稼働後) ND
	東側(壁)	2020/11/21 (稼働後) ND
	西側(壁)	2020/11/21 (稼働後) ND
	南側(壁)	2020/11/21 (稼働後) ND
	北側(壁)	2020/11/21 (稼働後) ND
	設備	2020/11/21 (稼働後) ND
フィルタープレセント	床	2020/11/21 (稼働後) ND
	東側(壁)	2020/11/21 (稼働後) ND
	西側(壁)	2020/11/21 (稼働後) ND
	南側(壁)	2020/11/21 (稼働後) ND
	北側(壁)	2020/11/21 (稼働後) ND
	設備	2020/11/21 (稼働後) ND
貯蔵エリア	境界(東側)	2020/11/21 (稼働後) ND
	境界(西側)	2020/11/21 (稼働後) ND
	境界(南側)	2020/11/21 (稼働後) ND
	境界(北側)	2020/11/21 (稼働後) ND
	重機	2020/11/21 (稼働後) ND
貯蔵エリア(拡張南)	床(ベルトコンベア直下)	2020/11/21 (稼働後) ND
	境界(東側)	2020/11/21 (稼働後) ND
	境界(西側)	2020/11/21 (稼働後) ND
	境界(南側)	2020/11/21 (稼働後) ND
	境界(北側)	2020/11/21 (稼働後) ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/11/21 (稼働後) ND
	重機	2020/11/21 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日 / 測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10 (稼働前)	100
	2020/10/7 (稼働後)	140
上流②	2020/3/25 (稼働前)	19
	2020/10/7 (稼働後)	19
下流①	2018/9/10 (稼働前)	19
	2020/10/7 (稼働後)	17
下流②	2020/3/25 (稼働前)	83
	2020/10/7 (稼働後)	12

測定地点	測定日 / 測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10 (稼働前)	6.8
	2020/10/7 (稼働後)	12
上流②	2020/3/25 (稼働前)	13
	2020/10/7 (稼働後)	10
下流①	2018/9/10 (稼働前)	11
	2020/10/7 (稼働後)	10
下流②	2020/3/25 (稼働前)	9.6
	2020/10/7 (稼働後)	8.2

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日 / 測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10 (稼働前)	ND
	2020/10/15 (稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31 (稼働前)	ND
	2020/10/15 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目 / 測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
2020/10/7	8.2	1.7	34	ND

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/10/1 ～2020/10/29	100	0.0 1.7	ND	3543

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日 / 測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/10/7	ND
	沈砂池②	2

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日 / 測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3 (稼働前)	ND	ND
2020/10/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日 / 測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント②	2020/10/8 (稼働後)	0.2
フィルタープレセント	2020/10/8 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/10/13 (稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日 / 測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント②	2020/10/8 (稼働後)	0.16
フィルタープレセント	2020/10/8 (稼働後)	0.20
貯蔵エリア	2020/10/8 (稼働後)	0.85
貯蔵エリア(拡張南)	2020/10/13 (稼働後)	0.56

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日 / 測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント②	2020/10/8 (稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/10/8 (稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/10/13 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：2.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

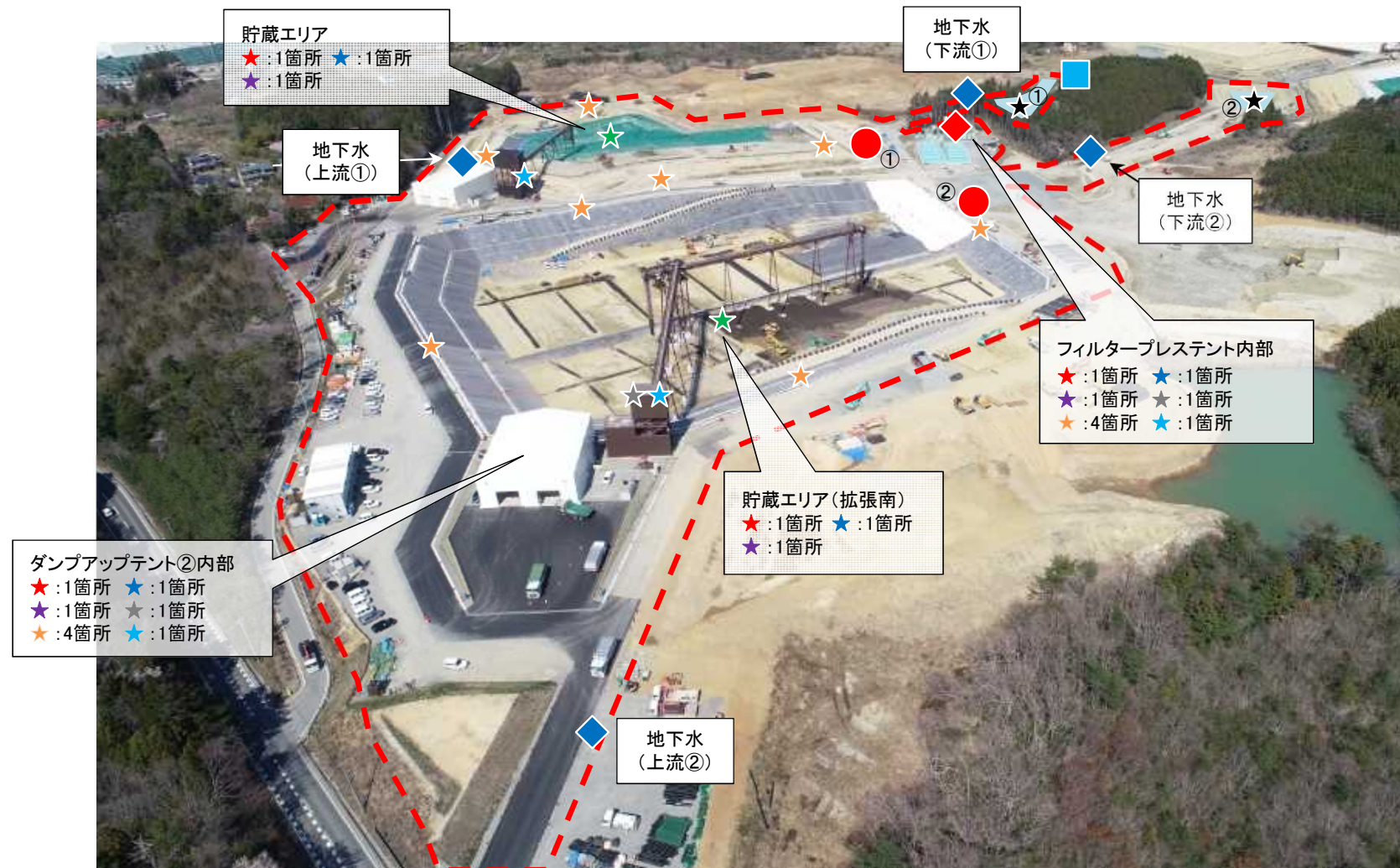
測定地点	測定日 / 測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント②	床	2020/10/24 (稼働後) ND
	東側(壁)	2020/10/24 (稼働後) ND
	西側(壁)	2020/10/24 (稼働後) ND
	南側(壁)	2020/10/24 (稼働後) ND
	北側(壁)	2020/10/24 (稼働後) ND
	設備	2020/10/24 (稼働後) ND
フィルタープレセント	床	2020/10/24 (稼働後) ND
	東側(壁)	2020/10/24 (稼働後) ND
	西側(壁)	2020/10/24 (稼働後) ND
	南側(壁)	2020/10/24 (稼働後) ND
	北側(壁)	2020/10/24 (稼働後) ND
	設備	2020/10/24 (稼働後) ND
貯蔵エリア	境界(東側)	2020/10/24 (稼働後) ND
	境界(西側)	2020/10/24 (稼働後) ND
	境界(南側)	2020/10/24 (稼働後) ND
	境界(北側)	2020/10/24 (稼働後) ND
	重機	2020/10/24 (稼働後) ND
	重機	2020/10/24 (稼働後) ND
貯蔵エリア(拡張南)	床(ベルトコンベア直下)	2020/10/24 (稼働後) ND
	境界(東側)	2020/10/24 (稼働後) ND
	境界(西側)	2020/10/24 (稼働後) ND
	境界(南側)	2020/10/24 (稼働後) ND
	境界(北側)	2020/10/24 (稼働後) ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/10/24 (稼働後) ND
	重機	2020/10/24 (稼働後) ND
	重機	2020/10/24 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年9月



☆:施設の位置

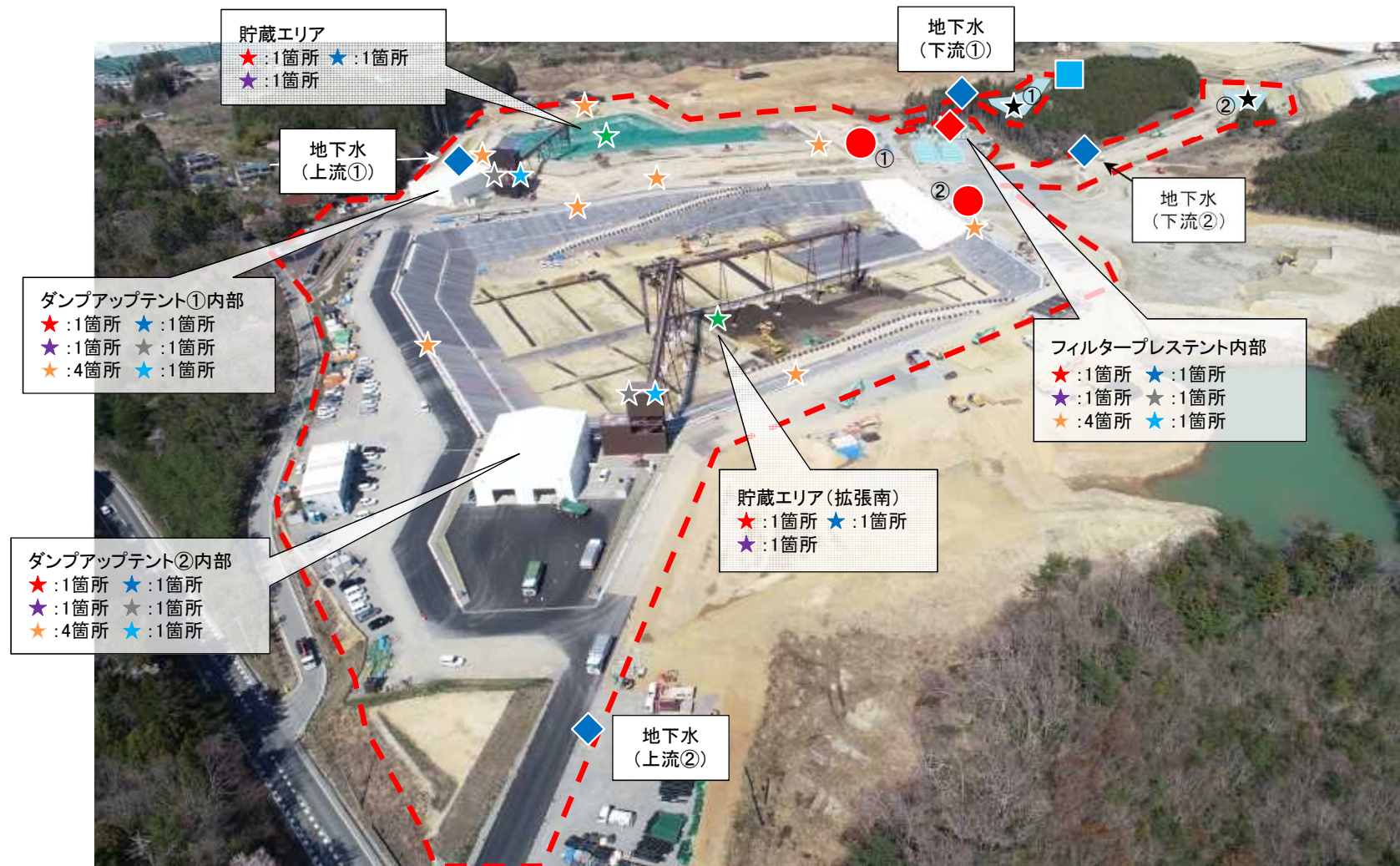


【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(床、ベルトコンベア直下)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)
- ★: 表面汚染密度(設備、ベルトコンベア)
- ★: 表面汚染密度(重機)
- : 敷地境界線

#

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年4月～8月



☆:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵エリア境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備、ベルトコンベア)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床、ベルトコンベア直下)
- ★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2020/8/5	(稼働後)	110
上流②	2020/3/25	(稼働前)	19
	2020/8/5	(稼働後)	25
下流①	2018/9/10	(稼働前)	19
	2020/8/5	(稼働後)	30
下流②	2020/3/25	(稼働前)	83
	2020/8/5	(稼働後)	16

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2020/8/5	(稼働後)	10
上流②	2020/3/25	(稼働前)	13
	2020/8/5	(稼働後)	9.4
下流①	2018/9/10	(稼働前)	11
	2020/8/5	(稼働後)	10
下流②	2020/3/25	(稼働前)	9.6
	2020/8/5	(稼働後)	8.0

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND
	2020/8/6	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND
	2020/8/6	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/8/5	7.5	1.8	30	1

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD基準：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/8/1 ～2020/8/31	36	0.0	0.6	ND	1237

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/8/5		2
	2020/8/5		6

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2020/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンブアップテント①	2020/8/5	(稼働後)	ND
ダンブアップテント②	2020/8/5	(稼働後)	0.1
フィルタープレセント	2020/8/5	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	2020/8/5	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア(拡張南)	2020/8/5	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンブアップテント①	2020/8/5	(稼働後)	0.31
ダンブアップテント②	2020/8/5	(稼働後)	0.17
フィルタープレセント	2020/8/5	(稼働後)	0.25
貯蔵エリア	2020/8/5	(稼働後)	1.06
貯蔵エリア(拡張南)	2020/8/5	(稼働後)	0.46

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンブアップテント①	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND
ダンブアップテント②	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³, セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンブアップテント①	床	2020/8/17	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	設備	2020/8/17	(稼働後)	ND
ダンブアップテント②	床	2020/8/17	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	設備	2020/8/17	(稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2020/8/17	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	設備	2020/8/17	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	床(ベルトコンベア直下)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/8/17	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	重機	2020/8/17	(稼働後)	ND
	床(ベルトコンベア直下)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/8/17	(稼働後)	ND
	重機	2020/8/17	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2020/7/2	(稼働後)	50
上流②	2020/3/25	(稼働前)	19
	2020/7/2	(稼働後)	21
下流①	2018/9/10	(稼働前)	19
	2020/7/2	(稼働後)	19
下流②	2020/3/25	(稼働前)	83
	2020/7/2	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2020/7/2	(稼働後)	13
上流②	2020/3/25	(稼働前)	13
	2020/7/2	(稼働後)	10
下流①	2018/9/10	(稼働前)	11
	2020/7/2	(稼働後)	10
下流②	2020/3/25	(稼働前)	9.6
	2020/7/2	(稼働後)	8.3

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND
	2020/7/22	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND
	2020/7/22	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/7/2	7.6	4.5	26	5

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値 最大値		
2020/7/1 ～2020/7/31	184	0.0 3.5	ND	6499

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/7/2		7
	2020/7/22		5

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2020/7/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンブアップテント①	2020/7/9	(稼働後)	ND
ダンブアップテント②	2020/7/9	(稼働後)	0.3
フィルタープレセント	2020/7/9	(稼働後)	0.3
貯蔵エリア	2020/7/9	(稼働後)	0.3
貯蔵エリア(拡張南)	2020/7/9	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンブアップテント①	2020/7/9	(稼働後)	0.32
ダンブアップテント②	2020/7/9	(稼働後)	0.19
フィルタープレセント	2020/7/9	(稼働後)	0.34
貯蔵エリア	2020/7/9	(稼働後)	2.60
貯蔵エリア(拡張南)	2020/7/9	(稼働後)	0.49

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンブアップテント①	2020/7/9	(稼働後)	ND	ND
ダンブアップテント②	2020/7/9	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/7/9	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2020/7/9	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/7/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンブアップテント①	床	2020/7/25 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
ダンブアップテント②	設備	2020/7/25 (稼働後)	ND
	床	2020/7/25 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	北側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	設備	2020/7/25 (稼働後)	ND
	床	2020/7/25 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	南側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	重機	2020/7/25 (稼働後)	ND
	床(ベルトコンベア直下)	2020/7/25 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	境界(東側)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	重機	2020/7/25 (稼働後)	ND
	床(ベルトコンベア直下)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/7/25 (稼働後)	ND
	重機	2020/7/25 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.69 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2020/6/4	(稼働後)	61
上流②	2020/3/25	(稼働前)	19
	2020/6/4	(稼働後)	20
下流①	2018/9/10	(稼働前)	19
	2020/6/4	(稼働後)	17
下流②	2020/3/25	(稼働前)	83
	2020/6/4	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2020/6/4	(稼働後)	12
上流②	2020/3/25	(稼働前)	13
	2020/6/4	(稼働後)	10
下流①	2018/9/10	(稼働前)	11
	2020/6/4	(稼働後)	10
下流②	2020/3/25	(稼働前)	9.6
	2020/6/4	(稼働後)	8.2

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND
	2020/6/10	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND
	2020/6/10	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/6/4	8.2	1.4	42	ND

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2020/6/2 ～2020/6/30	27	最小値 最大値 0.0 0.5	ND	955

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/6/4		3

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2020/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント①	2020/6/11	(稼働後)	0.3
ダンプアップテント②	2020/6/11	(稼働後)	2.2
フィルタープレセント	2020/6/11	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア	2020/6/11	(稼働後)	1.0
貯蔵エリア(拡張南)	2020/6/11	(稼働後)	0.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント①	2020/6/11	(稼働後)	0.34
ダンプアップテント②	2020/6/11	(稼働後)	0.21
フィルタープレセント	2020/6/11	(稼働後)	0.21
貯蔵エリア	2020/6/11	(稼働後)	1.78
貯蔵エリア(拡張南)	2020/6/11	(稼働後)	0.50

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント①	2020/6/11	(稼働後)	ND	ND
ダンプアップテント②	2020/6/11	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/6/11	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2020/6/11	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/6/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 3.0×10^{-7} Bq/cm³、セシウム137： 3.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント①	床	2020/6/27 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	設備	2020/6/27 (稼働後)	ND
ダンプアップテント②	床	2020/6/27 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	設備	2020/6/27 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2020/6/27 (稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	設備	2020/6/27 (稼働後)	ND
貯蔵エリア	床(ベルトコンベア直下)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/6/27 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	重機	2020/6/27 (稼働後)	ND
	床(ベルトコンベア直下)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/6/27 (稼働後)	ND
	重機	2020/6/27 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.67 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2020/5/7	(稼働後)	59
	2020/3/25	(稼働前)	19
上流②	2020/5/7	(稼働後)	23
	2018/9/10	(稼働前)	19
下流①	2020/5/7	(稼働後)	16
	2020/3/25	(稼働前)	83
下流②	2020/5/7	(稼働後)	14

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2020/5/7	(稼働後)	13
	2020/3/25	(稼働前)	13
上流②	2020/5/7	(稼働後)	11
	2018/9/10	(稼働前)	11
下流①	2020/5/7	(稼働後)	10
	2020/3/25	(稼働前)	9.6
下流②	2020/5/7	(稼働後)	8.2

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND
	2020/5/21	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND
	2020/5/21	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/5/7	7.9	2.4	53	4

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/5/1 ～2020/5/31	60	0.0	1.7	ND	2115

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/5/7		3

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2020/5/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント①	2020/5/14	(稼働後)	ND
ダンプアップテント②	2020/5/14	(稼働後)	0.6
フィルタープレセント	2020/5/14	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	2020/5/14	(稼働後)	0.3
貯蔵エリア(拡張南)	2020/5/14	(稼働後)	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント①	2020/5/14	(稼働後)	0.4
ダンプアップテント②	2020/5/14	(稼働後)	0.2
フィルタープレセント	2020/5/14	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア	2020/5/14	(稼働後)	1.7
貯蔵エリア(拡張南)	2020/5/14	(稼働後)	0.5

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント①	2020/5/14	(稼働後)	ND	ND
ダンプアップテント②	2020/5/14	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/5/14	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2020/5/14	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/5/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 3.0×10^{-7} Bq/cm³、セシウム137： 3.0×10^{-7} Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント①	床	2020/5/26	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	設備	2020/5/26	(稼働後)	ND
ダンプアップテント②	床	2020/5/26	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	設備	2020/5/26	(稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2020/5/26	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	設備	2020/5/26	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	床(ベルトコンベア直下)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/5/26	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	重機	2020/5/26	(稼働後)	ND
	床(ベルトコンベア直下)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/5/26	(稼働後)	ND
	重機	2020/5/26	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.67 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2020/4/1	(稼働後)	53
	2020/3/25	(稼働前)	19
上流②	2020/4/9	(稼働後)	22
	2018/9/10	(稼働前)	19
下流①	2020/4/1	(稼働後)	16
	2020/3/25	(稼働前)	83
下流②	2020/4/9	(稼働後)	14

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2020/4/1	(稼働後)	13
	2020/3/25	(稼働前)	13
上流②	2020/4/9	(稼働後)	12
	2018/9/10	(稼働前)	11
下流①	2020/4/1	(稼働後)	10
	2020/3/25	(稼働前)	9.6
下流②	2020/4/9	(稼働後)	8.3

●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND
	2020/4/9	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND
	2020/4/9	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/4/1	7.8	22	55	4

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD基準：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/4/1 ～2020/4/29	66	0.0	0.6	ND	2283

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(6.5Bq/L)未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/4/1		8

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)	ND	ND
2020/4/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
ダンプアップテント①	2020/4/9	(稼働後)	ND
ダンプアップテント②	2020/4/9	(稼働後)	ND
フィルタープレセント	2020/4/9	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	2020/4/9	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/4/9	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
ダンプアップテント①	2020/4/9	(稼働後)	0.30
ダンプアップテント②	2020/4/9	(稼働後)	0.18
フィルタープレセント	2020/4/9	(稼働後)	0.25
貯蔵エリア	2020/4/9	(稼働後)	1.63
貯蔵エリア(拡張南)	2020/4/9	(稼働後)	0.31

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
ダンプアップテント①	2020/4/9	(稼働後)	ND	ND
ダンプアップテント②	2020/4/9	(稼働後)	ND	ND
フィルタープレセント	2020/4/9	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア	2020/4/9	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(拡張南)	2020/4/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：3.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：3.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★貯蔵エリア境界・壁、★設備、★重機)

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
ダンプアップテント①	床	2020/4/28	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	設備	2020/4/28	(稼働後)	ND
ダンプアップテント②	床	2020/4/6	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	設備	2020/4/6	(稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	2020/4/28	(稼働後)	ND
	東側(壁)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	西側(壁)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	南側(壁)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	北側(壁)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	設備	2020/4/28	(稼働後)	ND
貯蔵エリア	床(ベルトコンベア直下)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/4/28	(稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/4/28	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(拡張南)	重機	2020/4/28	(稼働後)	ND
	床(ベルトコンベア直下)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	境界(東側)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	境界(西側)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	境界(南側)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	境界(北側)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	設備(ベルトコンベア)	2020/4/6	(稼働後)	ND
	重機	2020/4/6	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.67 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²